研究課題名	複合性局所疼痛症候群の骨微細構造変化とその関連因子
研究期間	実施許可日　～2030 年　３　月　31　日
研究の対象	2021 年 10 月～2024 年３月の間に広島大学病院麻酔科ペインクリニック受診された患者さんのうち、研究用 Budapest 診断基準とわが国の厚生労働省研究班の CRPS 診断基準を満たした CRPS 患者さんで、シムラ病院にて診療目的で HR-pQCT を撮像した患者さん
研究の目的・方法	目的・方法 CRPS の発生メカニズムについてはまだ正確には解明されていません。より良い治療を開発するためには CRPS の病態を解明することが必要です。そのため第二世代高解像度末梢骨用定量的コンピュータ断層撮影装置を用いて CRPS の骨微細構造の変化を定量し，同時にビタミン D，骨代謝マーカーを測定して CRPS の病態を解明する研究を計画しました。本研究により CRPS の病態の一端が解明されれば、より適切な CRPS の治療が可能となると考えられます。
研究に用いる試料・情報の種類	本研究は、診療録（カルテ）に記載するデータをもとに行います。 情報：身長、体重、性別、血液検査（２５OHD、PTH,P1NP,TRACT-5b、Ｃａ，Ｐ，ＡＬＰ）ＨＲ－ｐＱＣＴ撮影による骨微細構造、骨密度です。ＨＲ－ｐＱＣＴ画像はシムラ病院で撮影しデータ解析された画像を使用します。画像は研究担当者が直接受け取り、解析の際にはその他の診療情報を合わせて加工して使用します。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません） 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学　教授　堤　　保夫
利用または提供を開始する予定日	2022 年３月８日
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
外部への試料・情報の提供	なし
研究組織	研究代表者・本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科　麻酔蘇生学　教授　堤　保夫 共同研究機関 シムラ病院　沖本　信和

その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院　麻酔科 担当者：非常勤医師　池尻　佑美 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5267